平成25年12月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年８月９日

上場会社名　　株式会社ハイパー　　上場取引所　東
コード番号　　3054　　ＵＲＬ　http://www.hyperpc.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）玉田　宏一
問合せ先責任者　（役職名）取締役管理統括部長　　（氏名）江守　裕樹　　ＴＥＬ　03-6855-8180

四半期報告書提出予定日　平成25年８月９日　　配当支払開始予定日　平成25年９月２日
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　有

（百万円未満切捨て）

１．平成25年12月期第２四半期の連結業績（平成25年１月１日～平成25年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第２四半期	9,898	13.0	111	△14.3	105	△17.3	55	△33.6
24年12月期第２四半期	8,756	－	130	－	127	－	82	－

（注）包括利益　25年12月期第２四半期　53百万円（△36.6%）　24年12月期第２四半期　84百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第２四半期	28.05	28.03
24年12月期第２四半期	42.25	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第２四半期	5,505	1,608	29.2	819.65
24年12月期	4,907	1,574	32.1	802.68

（参考）自己資本　25年12月期第２四半期　1,607百万円　24年12月期　1,574百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	－	11.50	－	11.50	23.00
25年12月期	－	11.50			
25年12月期（予想）			－	11.50	23.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成25年12月期の連結業績予想（平成25年１月１日～平成25年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	11.6	220	26.6	200	18.6	112	4.6	57.08

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無
新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：	無
②　①以外の会計方針の変更	：	無
③　会計上の見積りの変更	：	無
④　修正再表示	：	無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期２Ｑ	2,011,500株	24年12月期	2,011,500株
②　期末自己株式数	25年12月期２Ｑ	49,500株	24年12月期	49,500株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年12月期２Ｑ	1,962,000株	24年12月期２Ｑ	1,962,000株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する監査手続が実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料２ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
（６）セグメント情報等 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出環境の改善や経済対策、金融政策の効果などを背景に持ち直しの動きが見られたものの、欧州における財政問題の長期化や海外景気の下振れ懸念などにより、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属するコンピュータ販売業界におきましては、景気回復期待によるリプレース需要やWindows 7への切り替え需要が徐々に顕在化したものの、円安の進行により仕入価格は上昇傾向で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは強みである在庫戦略を推進したことにより、仕入価格の上昇の影響を最小限に留め、価格優位性を活かした在庫商品の販売に注力してまいりました。

以上の結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は9,898,334千円（前年同四半期比13.0％増）、経常利益は105,657千円（前年同四半期比17.3％減）、四半期純利益は55,026千円（前年同四半期比33.6％減）となりました。

①　情報機器販売事業

在庫戦略を軸に、積極的な営業活動を行ったことにより、パソコンの受注台数は増加したものの、販売価格の下落傾向が続きました。また、子会社のサーバ販売計画に遅れが生じたことにより、売上高は7,589,696千円（前年同四半期比14.8％増）、営業利益は123,484千円（前年同四半期比13.8％減）となりました。

②　アスクルエージェント事業

既存取引先の稼働促進や新規取引の拡大が順調に推移したものの、子会社において新規顧客開拓のための販促活動やカタログ発送に伴い、販売費及び一般管理費が増加したことにより、売上高は2,307,949千円（前年同四半期比7.7％増）、営業損失は11,828千円（前年同四半期は営業損失8,785千円）となりました。

③　その他

その他におきましては、派遣事業を行っております。

その他全体での売上高は687千円（前年同四半期比68.7％減）、営業損失は195千円（前年同四半期は営業損失4,404千円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①　資産、負債及び純資産の状況

（流動資産）

当第２四半期連結会計期間末の流動資産の残高は、5,064,434千円（前連結会計年度末は4,465,444千円）となり、598,990千円増加いたしました。受取手形及び売掛金が増加したことが大きな要因であります。

（固定資産）

当第２四半期連結会計期間末の固定資産の残高は、441,065千円（前連結会計年度末は441,564千円）となり、499千円減少いたしました。資産の減価償却によるものであります。

（流動負債）

当第２四半期連結会計期間末の流動負債の残高は、3,238,722千円（前連結会計年度末は3,043,295千円）となり、195,426千円増加いたしました。買掛金が増加したことが大きな要因であります。

（固定負債）

当第２四半期連結会計期間末の固定負債の残高は、658,616千円（前連結会計年度末は288,853千円）となり、369,763千円増加いたしました。長期借入金が増加したことが大きな要因であります。

（純資産）

当第２四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ33,300千円増加し1,608,160千円となりました。自己資本比率は32.1％から29.2％に減少しました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年２月13日に「平成24年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました業績予想から、現在のところ変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年12月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,115,473	1,138,716
受取手形及び売掛金	2,522,867	3,165,430
電子記録債権	94,000	237,826
商品	661,635	438,164
その他	83,475	100,042
貸倒引当金	△12,008	△15,745
流動資産合計	4,465,444	5,064,434
固定資産		
有形固定資産	42,033	41,281
無形固定資産	305,401	304,446
投資その他の資産		
投資有価証券	10,176	10,617
その他	160,599	165,557
貸倒引当金	△76,645	△80,838
投資その他の資産合計	94,130	95,336
固定資産合計	441,564	441,065
資産合計	4,907,009	5,505,499
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,871,591	2,556,607
短期借入金	700,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	234,060	335,725
未払法人税等	73,471	59,802
賞与引当金	36,282	40,231
その他	127,890	146,356
流動負債合計	3,043,295	3,238,722
固定負債		
長期借入金	273,045	642,683
その他	15,808	15,933
固定負債合計	288,853	658,616
負債合計	3,332,149	3,897,339

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年12月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	250,865	250,865
資本剰余金	201,000	201,000
利益剰余金	1,138,394	1,170,858
自己株式	△14,979	△14,979
株主資本合計	1,575,280	1,607,743
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△420	△171
その他の包括利益累計額合計	△420	△171
新株予約権	－	588
純資産合計	1,574,860	1,608,160
負債純資産合計	4,907,009	5,505,499

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	8,756,443	9,898,334
売上原価	7,618,053	8,748,835
売上総利益	1,138,389	1,149,498
販売費及び一般管理費	1,008,258	1,038,038
営業利益	130,131	111,460
営業外収益		
受取利息	152	146
受取配当金	672	559
広告料収入	1,000	309
その他	1,100	943
営業外収益合計	2,925	1,958
営業外費用		
支払利息	5,273	4,810
支払手数料	－	2,700
その他	36	250
営業外費用合計	5,309	7,760
経常利益	127,747	105,657
特別利益		
保険解約返戻金	21,010	－
特別利益合計	21,010	－
税金等調整前四半期純利益	148,757	105,657
法人税、住民税及び事業税	76,004	56,731
法人税等調整額	△10,147	△4,629
法人税等合計	65,857	52,101
少数株主損益調整前四半期純利益	82,900	53,556
少数株主損失（△）	－	△1,470
四半期純利益	82,900	55,026

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	82,900	53,556
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,945	248
その他の包括利益合計	1,945	248
四半期包括利益	84,846	53,804
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	84,846	55,274
少数株主に係る四半期包括利益	－	△1,470

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	148,757	105,657
減価償却費	49,286	46,685
貸倒引当金の増減額（△は減少）	6,861	9,142
賞与引当金の増減額（△は減少）	5,594	3,949
受取利息及び受取配当金	△825	△705
支払利息	5,273	4,810
株式報酬費用	－	588
固定資産除却損	36	250
保険解約返戻益	△21,010	－
売上債権の増減額（△は増加）	△123,986	△791,794
たな卸資産の増減額（△は増加）	113,114	223,594
仕入債務の増減額（△は減少）	51,298	685,016
その他	25,873	8,621
小計	260,274	295,816
利息及び配当金の受取額	823	704
保険解約返戻収入	52,648	－
利息の支払額	△5,089	△4,801
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	10,940	△70,202
営業活動によるキャッシュ・フロー	319,597	221,516
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△68,000	△5,000
定期預金の払戻による収入	130,000	54,000
有形固定資産の取得による支出	△4,627	△1,450
無形固定資産の取得による支出	△681	△46,201
事業譲受による支出	△30,086	－
その他	△514	△379
投資活動によるキャッシュ・フロー	26,089	969
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△200,000	△600,000
長期借入れによる収入	－	600,000
長期借入金の返済による支出	△121,835	△128,697
配当金の支払額	△22,224	△23,015
少数株主からの払込みによる収入	－	1,470
財務活動によるキャッシュ・フロー	△344,059	△150,242
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,628	72,242
現金及び現金同等物の期首残高	1,072,008	1,066,473
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,073,636	1,138,716

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）セグメント情報等
【セグメント情報】
Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成24年１月１日　至　平成24年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	情報機器販売事業	アスクルエージェント事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,611,069	2,143,178	8,754,248	2,194	8,756,443	－	8,756,443
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－
計	6,611,069	2,143,178	8,754,248	2,194	8,756,443	－	8,756,443
セグメント利益又は損失（△）	143,322	△8,785	134,536	△4,404	130,131	－	130,131

（注）１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、派遣事業等を含んでおります。
２　セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
のれんについては、重要性が乏しいため、記載を省略しております。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成25年１月１日　至　平成25年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	情報機器販売事業	アスクルエージェント事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,589,696	2,307,949	9,897,646	687	9,898,334	－	9,898,334
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－
計	7,589,696	2,307,949	9,897,646	687	9,898,334	－	9,898,334
セグメント利益又は損失（△）	123,484	△11,828	111,655	△195	111,460	－	111,460

（注）１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、派遣事業等を含んでおります。
２　セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
のれんについては、重要性が乏しいため、記載を省略しております。